



2021-2022年度 国際ロータリーのテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES



写真選定 杉田藤扶会員

Rotary  倉敷南ロータリークラブ  
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961  
〒712-8051 倉敷市中畷6丁目6-17

第 2874 例会 R. Song 「我等の生業」 天候：晴れ No.2874/2021. 11. 19

Guest 牧 一穂 様（十字屋グループ代表）/Visitor 直前会長 北尾光教様

出席 会員数 59 名（うち出席規定免除者 16 名㉓3 名㉔13 名）

11/19 の出席率 65.38%（出席者 34 名、内㉔9 名）

欠席 安藤、浅見、藤井、波多、井原、神野、唐川、森山、中川、南原、沼本、  
大谷、小野、白神、田原、和田（一）、渡辺（英）、山中、各会員（18 名）

●小田会長

- ・先週欠席、杉原副会長には例会を行っていただき有難うございました。MLB 大谷選手が MVP を受賞。Visitor はサプライズで直前会長の北尾光教様にお越しいただきました。
- ◆直前会長 北尾光教様より…任期途中で退会となり心苦しかった。場所(例会場)の変更もあり楽しみにしていた。MMC 倉敷オーシャンズが 2 年連続で都市対抗野球出場。主戦廣畑投手がロツテドラフト 3 位指名。倉敷出身。サインボールをロータリー(小田会長)へ寄贈。
- ・次次年度会長決定。昨日の持ち回り役員会で決定。土井修会員にお引き受けいただいた。
- ◆次次年度会長 土井修会員挨拶…ロータリー入会は浅いが皆様からのご協力を頂けるとのことで大役をお引き受けいたしました。皆様からのお支えを是非宜しくお願い致します。
- ・退会のお知らせ 大藤 衛(リンテックス(株)/西部ホイール(株)代表取締役社長)会員
- ・米山記念奨学会寄付感謝状授与…原会員 6 回目、白髪会員 2 回目、石田会員 1 回目
- ・来週の例会は定款により取りやめで休会です。次回例会開催は 12 月 3 日。
- ・11 月 25 日(木) 第 1 回 IDM をヴェルジェくらしきで開催いたします。
- 幹事報告(井上幹事)：◆大藤会員の退会メッセージを紹介：(要旨) 本日を持ちまして退会させていただくこととなりました。皆様には大変ご親切にいただき厚く御礼申し上げます。会社のメンバー以外と会う機会がなかった私には RC の例会と地元の名士によるプログラム卓話が楽しみになりました。60 周年記念式典に参加できたことも大変良い思い出です。倉敷南 RC の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を心より祈念致します。
- ・2690 地区友末地区 GE 事務所より次年度地区委員推薦のお願い他 通知 10 件

- ・先週の理事役員会報告…大手企業の転勤に伴う後任の方への入会フォローの協力依頼
- スマイル報告(永井 S. A. A)
- ・土井会員：誕生日プレゼントを有難うございました。
- ・小田会長、土井副会長、杉原副会長、井上幹事、永井 SAA：北尾直前会長のご来訪を歓迎いたします。久々にお目に掛かれてうれしいです。
- ・小田会長、土井副会長、杉原副会長、井上幹事：十字屋グループ社長牧一穂様の訪問を歓迎します。卓話を楽しみにしております。
- ・流田会員：石田篤史会員へ先週の例会でのショートスピーチ、非常に分かりやすいプレゼン有難うございました。感覚的に手作り感のある活動をされており“みんつく”に感謝されている方が多いと思います。実活動が伴った素晴らしい活動を応援しております。
- ・石田会員：ワタナベ工業下原倉庫の完成おめでとうございます。弊社も施工で協力させていただきました。ワタナベ工業並びに下原、真備周辺の発展をお祈りしています。
- ・高田、山本、青井、各会員：十字屋グループ社長様の卓話を歓迎いたします。
- プログラム卓話 「企業経営と SDGs」 十字屋グループ 代表 牧 一穂 様 (要旨)・大正5年創業の4代目です。SDGsをしようと思ってやってきたわけではありません。
- ・創業・SDGs 活動のきっかけは、限界行政、真庭市の人口は5万人から3万人に減少。被害者意識を感じながら家業へ戻ったが、いざ帰ると岡山の真庭は宝の山で楽しくなった。
- ・SDGs を知ったきっかけは、韓国便でアントニオ・グテーレス氏(国連事務総長)と知り合いバッチ(SDGs)をもらったこと。「見方が偏っていた」→「見方を変えてみる」
- ・「山の上の木はなぜ枯れないのか?」「木は鳥に来てもらうために枝を伸ばす」山の上の木はエネルギーが少ない、鳥の糞がミネラルを運ぶことでエネルギーをもらう。エネルギーをもらって木は山の上でも生きている。自分自身は?と自問自答。自分は生かしてもらっている?と考える様になった。権利を主張する一方で義務は果たしているのだろうか?
- ・真庭アグリガーデンでは、バイオ液肥、住民全員が参加する循環型ビジネス、メタン発酵、無料で配布→有難い(お礼)、規格外の野菜引取(買取)。お節介野菜(配送、野菜加工、高齢者)、愛情のギフトなどを行っている。
- ・バイオマスによって液肥化するとどのようなメリットがあるのか。①生ごみをなくす、ごみ総量の85%が減少②焼却場で無駄な燃料を使って燃やさないで済む③焼却場1つ200億円(20年償却で)これが少なく済む④年間1億7000万円のコストダウン(コンサル試算)⑤14000トンの/年の償却に7億円かける→効率よく処理できるのではないかと⑥3つある焼却場を1か所にする計画(真庭市)⑦1農家1/10のコストで肥料が撒けるメリットあり
- ・最後に、猪原英雄氏(キリスト教)「鳥は飛び方を変えることが出来ない、動物は走り方を変えることが出来ない、しかし人間は生き方を変えることが出来る」

例会プログラム予定：2021年12月3日(金)卓話「コロナ禍における新規戦略実践」松尾浩紀様(ダイヤ工業(株)代表取締役社長)/2021年12月10日(金)卓話「岡山から世界へ～映画でグローバルを目指して～」湯浅典子様(映画・ドラマプロデューサー)